

① シガーソケットをフリーにできる

最近のドラレコはシガーソケットから電源を取るものが多い。けれど、常にシガーソケットがふさがれてしまうと何かと不便なため、電源をカンタンにヒューズボックスから取り出せるのが特徴だ。そのため、シガーソケットはフリーになれる

② 配線の取り回しがラクにキレイに！

配線を見せずキレイに取り付けたいもの。そのために一番たいへんなのが、リヤカメラの取り付け時に室内からリヤゲート側に配線を取り回すこと。これをより手軽に行なえるよう、作業に必要な「配線ガイド」をキットに含めているのがポイントだ

③ 必要なアイテムがオールインワン

電源の確認の際に必要な検電テスターや、配線を束ねる配線バンド、内張りはがしや配線の脱落を防止するハーネスクッションテープなどをキット化しているのが特徴



ミニ平型

平型

低背

選び方は…

純正のヒューズの形状を確認しよう！

製品の購入前にヒューズボックスから純正ヒューズを抜いてみて形状の確認を。純正のヒューズには基本的にミニ平型、平型、低背の3タイプが存在しており、製品はそのタイプごとに設定されているため、同タイプのキットを選んで購入しよう

使用するのは

エーモン

amon

番エーモン

☎0790-22-6262

https://www.amon.jp

ドライブレコーダー取り付けツールセット

オープン価格(参考価格¥2,200)



キット内容

- ① 取扱説明書
- ② 検電テスター
- ③ 電源ソケット(ヒューズ電源付)
- ④ ハーネスクッションテープ
- ⑤ 配線ガイド
- ⑥ 配線バンド
- ⑦ 内張りはがし

平型タイプ

ミニ平型タイプ



種類は3タイプ

低背タイプ

前後カメラ式のドラレコをDIYでキレイに付けたい!

フロントカメラの装着&電源取り出し

工程 9 ビラー下まで取り回す



ヒューズボックス付近からビラー下に向かって、配線ガイドを通す。こうすることで簡単に配線を取り回すことができる。配線が通せたら、配線ガイドを外す

工程 10 ビラー内を通す



内張りはがし

Aビラーの上部に内張りはがしを差し込み、ビラーパネルを少し浮かせる。その浮かせたスキ間に前工程で取り回した配線を差し込む

工程 11 クッションテープを巻く



配線をルーフパネル内に差し込む前に、脱落防止のため付属のハーネスクッションテープを配線に巻き付ける

ハーネスクッションテープ

工程 12 プラス端子を確認



探したヒューズを外すと左右に端子があるため、いずれがプラス端子なのかを調べる必要がある。ACCをONにして端子に検電テスターを当て、テスターが光る方がプラスとなる

工程 13 製品のヒューズを差す



電源ソケットのヒューズを、工程3で純正ヒューズを抜いた箇所に差す。このとき、プラス端子側にコードがくるように差すこと。さらに、電源ソケットのクワ型端子を車両側のボルトに共締めする

工程 14 ゴムモールを外す



まずはフロントのドアを開け、ウェザーストリップ(ゴムモール)を引っ張って外す

工程 15 コードを配線ガイドにセット



フロントカメラのコードを本体からいったん抜き、本体に差す側を付属の配線ガイドの輪部分に引っ掛ける。さらに、引っ掛けたコードが抜けないよう、ビニールテープなどで固定しておく

配線ガイド

工程 16 本体を固定



フロントカメラ本体をフロントガラスへ両面テープで固定する。設置場所はガラスの上部20%以内の位置でないと違反になるので注意。貼り付け時には施工面をしっかりと脱脂しておく

工程 17 通電確認



ここでいったんシガーソケットに製品のプラグを差し、製品に電源が入るかなど動きを確認しておく。問題なければ次の工程へ

工程 18 指定のヒューズを探す



ヒューズボックスのカバー

純正のヒューズボックスから、対象のヒューズを探す。選ぶヒューズは15Aで「CIG」「IGN」「IG」「ACC」などの表記があるもの

工程 19 ACC電源が取れるか確認



探したヒューズからACCの電源が取れるか確認する。やり方は、付属の検電テスターのクリップで車両のボルトなどの金属部分を挟み、ヒューズ天面の穴にテスターを差す。ACCをONにしてテスターが光り、OFFにしたならテスターが光らないことを確認しよう

工程

1 蛇腹内を通す



室内とリヤゲートをつなぐ蛇腹の内部に配線を通す。やり方は、蛇腹を引っ張って車体から抜き、まずはルーパパネルから蛇腹の横元まで配線ガイドを通す

工程

2 リヤカメラ周辺へ



さらに蛇腹内からゲート側の横元まで通す。さらにリヤカメラ近くの配線を通せる箇所を探す。今回はメンテナンスカバーが設定されている車両のため、カバーを外しそこまで配線を通して行く

工程

3 カバーに切り込みを



メンテナンスカバーに切り込みを入れるなどし、その中に取り回してきた配線を通す

工程

4 カバーを戻す



メンテナンスカバーを車体に戻し、リヤカメラに配線を通す

工程

10 配線を隠して完成



ドア部分を通して来た配線を、ドアのスキ間に差し込みウェザーストリップ(ゴムモール)を元に戻せば完成

工程

1 リヤカメラを仮固定



リヤカメラをリヤガラス内面にマスキングテープで仮固定する。リヤカメラの配線ケーブルを本体に差し、映像を映し、適正な範囲が映し出されているか確認する

工程

2 固定する



リヤカメラの位置が決まったら、施工箇所をしっかりと脱脂して固定する。いったんリヤカメラからケーブルを抜く

工程

3 クッションテープを巻く



フロントカメラと同様に、リヤカメラの配線にハーネスクッションテープを巻き、ルーパパネル内に配線を差し込む

工程

4 ビラー内に配線を通す



Aピラー内に配線を通し、Bピラー周辺まで配線を取り回す

工程

5 後方まで取り回す



配線ガイドを使ってピラー内に配線を取り回し、リヤゲートの蛇腹部分まで配線を通して行く

リヤカメラの取り付け

取り付け作業を完全公開!

工程

12 配線を収納



ルーパパネル内に内張りをはがしを差し込み、そのスキ間から配線を通し込む

工程

13 配線を束ねる



ピラー内などを通した配線を純正の配線類と一緒に束ね、付属の配線バンドでまとめる

工程

14 プラグを差す



ドラレコのシガープラグを製品の電源ソケットに差し込む。その後、外れないようロックキャップを締める

ドライブレコーダー
取り付けツールセット



今、買いのドラレコはコレだ!